

## 留萌支部の活動状況

- 1 研究大会等名称 留萌管内高等学校教育相談研究会総会および研究協議会
- 2 事務局校 北海道遠別農業高等学校
- 3 実施日時 令和6年10月25日（金）9：55～12：00
- 4 実施場所 北海道遠別農業高等学校 視聴覚教室
- 5 参加人数 5人
- 6 実施内容
  - (1) 総会 9：55～10：10  
令和7年度以降の事務局及び全道教育相談研究会の活動実践集原稿提出輪番の確認
  - (2) 講演 10：20～11：20  
講師 北海道遠別農業高等学校 教諭 塩見 浩二  
テーマ 「ピアサポート活動の実践について」  
内容  
ア これからの生徒指導（マルチレベル・アプローチ）について  
生徒指導には、一次的支援（自分でできる力を育てる）、二次的支援（友達同士で支える力を育てる。SOSを出すことができる力を育てる）、三次的支援（先生や専門家が中心になって支える）があるが、これまでは、三次的支援が中心であった。今後は、二次的支援が重要になってくる。その方法として、ピア・サポート、協同学習、SEL (Social and Emotional Learning：社会的・情動的学習)、PBIS (Positive Behavioral Interventions and Supports：ポジティブな行動介入と支援) の4つの方法が必要である。ピア・サポートプログラムには協同学習とSELの要素が含まれており、ピア・サポート活動にはPBISの要素が含まれている。  
  
イ コミュニケーションカードによる自己理解・他者理解・相互理解の演習  
ピア・サポートプログラムの中の自己理解・他者理解・相互理解の演習として使用可能なコミュニケーションカードを用いて演習を行った。  
コミュニケーションカードとは、人が持つ52の代表的な行動特性を示すカードで、誰もがこの52の特性を発揮できる可能性を持っている。人は、立場や環境によって発揮する特性を無意識に変えている。このカードを使うことで自分や相手の行動特性

の理解を深めることができる。

今回の演習では、Bacic13、4Colors、Story の3つの演習を行った。

(3) 情報共有 11:30～11:55

各校の取り組みについて情報交換

7 その他 特になし

8 次年度の支部事務局校（北海道遠別農業）高等学校